

# 学問と教育

武士の社会では、忠義や孝行を大切にする儒学、なかでも朱子学が広まりました。

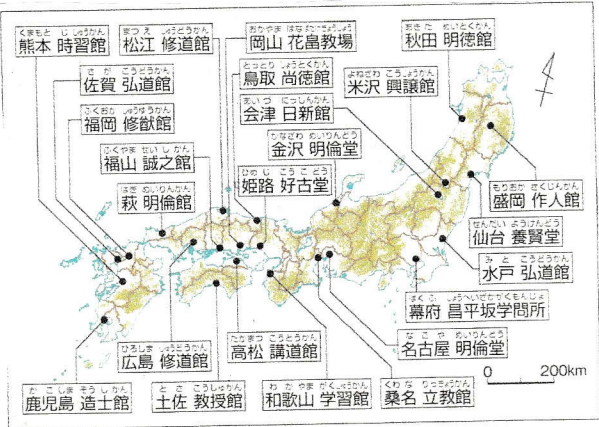
幕府にとって、将軍や大名、家臣との主従関係を守るために、身分秩序を重視する朱子学が都合良かった。

5代将軍 徳川綱吉は孔子をまつる聖堂を江戸の湯島に建て、武士に学問を奨励し、政治の安定をはかろうとしました。

学問の奨励は諸藩にも広がり、各地に藩校が建てられ、武士の教育に力を入れるようになりました。



7 聖堂学問所の講義のようす (聖堂講釈図 東京大学史料編纂所蔵)



8 主な藩校

庶民の中にも教育が広まり、庶民の子に「読み、書き、そろばん」を教える寺子屋が広まった。

